

静岡市監査委員会議記録

会 議 令和6年度 第11回 監査委員定例協議会

開催日時 令和7年3月4日(火) 午前9時5分～午前10時55分

出席者 監査委員 遠藤 正方、白鳥三和子、寺澤 潤、稲葉 寛之
事務局長 萩原 健
書記 柴 秀和
山田 和誠、山田 裕、渡辺 篤史、蝦名 倫代
宇佐美亜希、神山 悟、谷 梓
青野 洋平 山本 和延、齋藤 升美

会議内容

- 1 開会宣言 柴次長
- 2 例月現金出納検査等(1月分)

冒頭、山田次長補佐から、会計管理者の実施した指定金融機関の検査結果について説明があった。

(1) 説明者等

- ア 各種会計 宇佐美係長(監査第2係)
- イ 病院事業会計 山田次長補佐(監査第1係)
- ウ 簡易水道事業会計 山田次長補佐(監査第1係)
- エ 水道事業会計 青野係長(監査第3係)
- オ 下水道事業会計 宇佐美係長(監査第2係)
- カ 農業集落排水事業会計 青野係長(監査第3係)

(2) 発言等

- ア 各種会計
(稲葉委員)

母子・父子・寡婦福祉資金貸付金会計の収入の執行率が183.7%と高いのはなぜか。

(事務局)

貸付金収納業務を外部に委託して行うようになったこと、また、収納業務の対象となる債権について、昨年度までは滞納して2年経過したものとしていたが、今年度からは1年経過したものとしたことが主な理由である。

(遠藤代表)

対象の債権について、委託に出す時期を早めたということか。

(事務局)

そのとおりである。

イ 病院事業会計

山田次長補佐から第10回監査委員定例協議会で監査委員から質問があった皮膚科の医師の退職による影響の有無について説明があった。また、前月の例月現金出納検査調書3ページ（支出に係る予算執行説明書）の予算現額が誤っていた原因について説明があった。

ウ 簡易水道事業会計

（白鳥委員）

工事勘定の1,850,000円は何か。

（事務局）

財務会計システムのサーバー機器の購入費用である。

（白鳥委員）

まだ稼働していないということよいか。

（事務局）

まだ稼働していない。

エ 水道事業会計

（白鳥委員）

リース資産の貸方当月に金額が計上されているが、どのような取引があったのか。

（事務局）

水道料金及び下水道使用料徴収システムの機器の更新があった。

（寺澤代表）

特別利益が計上されているが、内容は何か。

（事務局）

水道用地の土地売却益である。

オ 下水道事業会計

特になし

カ 農業集落排水事業会計

（白鳥委員）

工事勘定の内容は何か。

（事務局）

油山処理区21号中継ポンプ施設災害復旧工事及びエンジンポンプの設置である。

3 協議会議事

（1）協議事項

ア 協第32号 令和5年度工事監査結果報告書について

（ア）説明者

宇佐美係長

（イ）要旨

議案集により説明

（ウ）発言等

特になし

（エ）結果

各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該報告書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

遠藤代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、出席した監査委員の全員一致で承認された。

イ 協第33号 住民監査請求の受理・不受理の決定について

(ア) 説明者

宇佐美係長

(イ) 要旨

議案集により説明

(ウ) 発言等

地方自治法第242条第1項に規定する住民監査請求の要件に合致する請求であることを確認した。

(エ) 結果

遠藤代表監査委員から、当該協議事項について諮ったところ、全員一致で受理し、監査を実施することとして決定された。

(2) その他連絡事項

ア 令和6年度第10回定例協議会議事録の公表について・・・・・・・・山田次長補佐が説明

イ 3月・4月の日程について・・・・・・・・柴次長が説明

4 閉会宣言 柴次長